

エフエム NCV おきたま GO! に AI アナウンサー導入

エフエム NCV（運営：株式会社ニューメディア、代表取締役社長 金子敦、本社住所 米沢市春日 4-2-75、略称 NCV）は、2021年 11月 1日、人工知能を活用し「AI アナウンサー」が防災気象情報を自動発信するシステムを導入致しました。これにより、放送局が無人となる深夜や早朝でも、迅速な情報発信が可能となりました。

本システムは、気象庁が発表する防災気象情報（※1）を、AI を活用して自動的に原稿化した上で、AI アナウンサーが読み上げ、通常の放送に割り込んで放送するものです。

（気象庁が発表する防災気象情報の AI 自動放送は、県内コミュニティ FM では初。）

また、本システムを活用し、2021年 12月 1日より、定時の天気予報も、AI アナウンサーが最新の情報をもとに自動放送する予定です。

近年全国的に、大雨や地震等の災害が相次いで発生していることから、24時間、迅速に情報発信する体制を強化し、また、常日頃からきめ細やかな情報をお伝えする事で、地域により必要とされるラジオを目指して参ります。

※1 下記情報の内、放送指定要件を満たした情報

特別警報、警報、地震速報、震源震度情報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報等

《エフエム NCV おきたま GO!》

2011年の東日本大震災を受け、防災情報や災害情報の発信と地域コミュニティの活性化を目的に、2012年 12月 24日、株式会社ニューメディアが開局したコミュニティ FM 局。

（放送エリア：米沢市、南陽市、川西町、高島町、周波数：83.4MHz）。

《株式会社ニューメディアと自治体の防災に関する協定》

2012年 12月 「災害時の放送要請に関する協定」（米沢市、南陽市、高島町、川西町）

2014年 2月 「全国瞬時警報システム（Jアラート）により配信される緊急情報の放送

（ケーブルテレビ、コミュニティ FM）に関する協定」（米沢市）

2021年 7月 「災害時における一時避難所等施設利用に関する協定」（米沢市）

【会社概要】

株式会社ニューメディア（本社：山形県米沢市）は、1986年の設立以来、「地域に根差したメディア」として地域の皆様の生活を豊かにすることを目的に、ケーブルテレビ事業を初めインターネット、固定電話、MVNOなどのサービスを展開しています。

センター名	都道府県	サービスエリア（各一部）
米沢センター	山形県	米沢市/南陽市/高島町/川西町
函館センター	北海道	函館市/北斗市/七飯町
新潟センター	新潟県	新潟市中央区/北区/東区/西区/江南区
福島センター	福島県	福島市

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ニューメディア 業務部企画課 担当 安部 宏海
連絡先（部門直通）：0238-24-2525 メールアドレス：abe.hiromi@ncv.co.jp